

民主

PRESS MINSHU

2007年5月(3)

号外

定価200円(消費税込み)
年間購読料3000円(送料含む)

民主党プレス民主編集部
東京都千代田区永田町1-11-1
電話 03-3595-9988(代表)
press@dpj.or.jp
http://www.dpj.or.jp

神奈川県第5区総支部版
代表 田中慶秋

⊗※ 格差社会の元凶をつくりだす愚かな政策 ⊗※

やる気なくす政府の生産性向上計画

過労自殺急増 / 非正規雇用100万人増・正規雇用140万人減 / 実質賃金0.6%減

前年比6割増

2005年国勢調査労働力集計、2000年との比較

前年比、厚労省発表

⊗※ 労働者無視の政府、経済界の生産性向上計画

「日本の労働生産性は先進7カ国中11年連続最下位」。そんな04年のOECD加盟国の労働生産性ランキング統計が明らかにされた。この統計を根拠に、経済界から働き方の改革を求める声が強まり一部の会社員を労働時間規制から外すホワイトカラー・エグゼンプション(WE)制度の導入が検討された。日本経団連、05年の提言もWE導入の目的として「生産性の向上」を挙げている。政府の規制改革会議も労働者の保護規制の大幅な緩和を求め、労使の自由な契約に任せたほうが生産性も向上すると主張した。政府は「生産性5割を目指して」と題する計画を示し、過去10年間の生産性の平均伸び率1.6%を、11年度までに2.4%程度に引き上げる目標を示した。

⊗※ 生産性の責任を労働者だけに負わせる政府、経済界

労働生産性とは付加価値の総額である国内総生産(GDP)を全就業者数で割って算出する。計算上では労働者一人が働いて生み出す付加価値が多いほど生産性は高くなるというものだ。しかし、社会経済生産性本部では「労働生産性とは国全体の経済活動の効率性を示す指標であって、労働者の能力だけを示すわけではない」と指摘する。労働生産性を決める要因は様々で、一生懸命働いただけで生産性は上がるものではない。WEを導入し、生産性向上を労働者だけに負わせようとするのは筋違いというわけだ。

⊗※ 3大原則が抹殺された生産性向上計画

1950年代、欧米に追いつけ追い越せを目標に生産性向上推進運動が高まった。労使間の推進の前提は 1「雇用の維持拡大」、2「労使の協力」、3「成果の公正な配分」の3原則だった。そして、その後の経済成長につながる合意の背景にも「労働者の協力とやる気が不可欠」との共通認識があった。しかし、今、広がっている新たな「生産性向上運動」にはその視点が完全に抹殺されてしまった。

⊗※ 先ず第一に働く環境を整えること

大リストラを経て過剰長時間労働で過労死や自殺が急増している。また、正社員より低い賃金でパートに同じだけ働けといっても、働く意欲がわくはずはない。当然、生産性は低くなる。非正規雇用の拡大、給与所得の減少、ワーキングプアの増加では労働者のやる気は起こるはずもない。生産性の向上を目指すなら、労働環境の改善が先ず第一に考えられるべきである。(記事資料・朝日新聞より)

あなたの年金、大丈夫？

消えた年金記録、年金受給者に被害が！

民主党は衆議院予算委員会で社会保険庁が管理する年金保険料納付記録のうち、誰が支払ったものかわからない記録が5,095万件にもものぼることを明らかにし、「被害者救済を最優先」の手だてを講じるよう厚生労働大臣らに繰り返し求めた。



民主党は「消えた年金記録 被害者救済法案」を提出した。また、納付額に見合った支給が行われていない場合、本人が申請しない限り納付額は改められないでいることを明らかにした。さらには、納付金額に見合った正しい給付額が支給されていないと主張しても、納付証明記録が手元に残されていない場合、支給額は改められないなどの問題点を指摘。実際に「年金額は間違っている」と相談に訪れた受給者のうち、130人に1人しか救済されていない。

打開策については現在の年金受給者3,065万人の氏名と不明の年金記録5,095万件分のリストを照合し、氏名・生年月日が一致した人には問い合わせを行うべきと提言したが、柳澤厚労相は「本人の確認のもとに行う」などとして、基本的には本人からの申し出がない限り手を打たないとの消極的な答弁に終始。しかし、民主党の粘り強い追及により、「検討する」との答弁を得た。被害者救済は与野党の枠を越えて全力で取り組むべき課題だ。

横浜から生活維新が始まった

来る7月には参議院選挙があります。横浜地区からは水戸まさし、牧山ひろえの二人が公認されました。参院選に勝利し、政権交代を果たさなければ年金の問題は解決しません。政府・自民党が掲げた「百年安心の年金制度」は実現不可能です。でたらめな社会保険庁を解体し、みんなが納得できる安心の年金制度を民主党が作りします。



神奈川県参議院選挙区第5総支部長
水戸まさし



神奈川県参議院選挙区第4総支部代表
牧山ひろえ



【戸塚】
戸塚区議会議員
そがべく美子



戸塚区議会議員
北井宏昭



【泉】
泉区議会議員
松本 清



泉区市議会議員
松本さとし



【瀬谷】
瀬谷区議会議員
平本さとし



前・衆議院議員
田中慶秋



戸塚区市議会議員
内田しげお



戸塚区市議会議員
星野くにかず



戸塚区市議会議員
川辺よし男



泉区市議会議員
中島けんご



瀬谷区市議会議員
花上きよし

民主党神奈川県第5区総支部
(戸塚・泉・瀬谷区)
県議、市議が一つになって、
地域のため日本のために
一生懸命頑張ります。